



鞆の浦学園だより

No.22
2024年（令和6年）3月25日



自分達で考え行動し，成長した一年でした。

15日（金）にそれぞれの教室で大掃除をし，新しい教室への引っ越し作業を行いました。1年間使った教室や机に感謝しながら，次に使う学年のために一生懸命に掃除する姿が見られました。

18日（月）から新しい教室に登校し，来年度に向けて心の準備もできているようです。子ども達がどんな成長をみせるのか。来年度も楽しみです！

1年間の学びが次への成長につながるように！

～夢や目標を持ち，自分達で考え，計画し，実行した経験を力に～

1年生が植えたチューリップも日ごとに咲き，春めいてまいりました。今年度のまとめとして，3学期に子ども達にアンケートを実施しました。その結果をいくつかお伝えします。

- 「学校での学びがよく分かる。」 94.5%
- 「分からないことを分からないと言える。」 91.8%
- 「学級は，安心して学べる場である。」 92.3%
- 「コミュニケーション能力が身に付いている。」 94.3%
- 「夢や将来について考えたことがありますか。」 89.2%



今年度，学園として大切に取り組んだことを子ども達はどのように受け止めているのか，成長を実感し将来に向けて夢や目標を持ち，学べる環境になっているかということ把握し，次へつなげていきます。また，肯定的な評価を持てなかった児童生徒にどのような支援をし，力をつけていくかということも大切にしていきます。

こうしたアンケート結果を踏まえ，次年度の経営計画である「学校評価自己評価表」を作成します。今年度の取組と評価をホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

夢や将来について考えることは，「自分を見つめ，自分を探し，自分をつくる」きっかけになります。夢や目標を明確に持つことで，計画を立て努力することや主体的に取り組む原動力にもなります。ご家庭でもお子様と話をする機会を作ってみてください。きっと，しっかりした考えと成長を感じることができると思います。

～第3回学校運営協議会を行いました～

授業参観後に協議とまとめを行いました。協議では，「鞆学での様々な取組が子ども達の力になっている。さらに良い学習にしていくためにアウトプットをしっかりとしてほしい。」などのご意見をいただきました。協議会のメンバーは子ども達の成長と鞆の浦学園の発展のため，多くの協力と支援をしてくださいました。各々の専門性と知見を活かし，多面的な視点からの協議や助言は本当にありがたく心強い存在です。

～ 修了式 ～

1年間の学びや成長を実感し，ふり返ることができる一日となりました。

学園会代表の生徒は，「この一年間で責任感が身に付きました。最後まで成し遂げることは大切だと感じました。」と話しました。

さらに成長していく子ども達が楽しみです！



RCC 中国放送の取材！

日本財団「海と日本 PROJECT」による海の民話まちプロジェクトで，鞆の浦の弁天島（百貫島）にまつわる民話のアニメが作成されました。

22日（金）に学園で上映会・贈呈式が行われました。子ども達も初めて知る地元の話に興味津々でした。



将棋クラブ 表彰式

将棋クラブでは，1年間学んだことをもとに対戦を行いました。みんな真剣に勝負し，とてもよい経験となりました。最後に講師の宮本さんから表彰状をもらいました。



茶道クラブ 認定式

茶道クラブでは，子ども達が，講師の堤さんから1年間の学びの奨励証をもらいました。さらなる励みになりました。



ありがとうございました！

～共に過ごした日々を忘れません～

6名の先生方の，今後のご活躍を心よりお祈りします。

【退任】

教諭 藤原 実樹

介助員 河野 百合子

【転任】

教頭 嘉戸 裕之
(福山市立向丘中学校へ)

教諭 畠中 晋
(福山市立広瀬学園中学校へ)

教諭 宮原 美也子
(福山市立神辺中学校へ)

給食技術員 小川 智恵美
(福山市立水呑小学校へ)